

行動規範

当行動規範の中で述べられる「Xylem」および「当社」とは、
Xylem Inc. およびその Value Center と事業所を指します。

私たちの仕事

水は生きていくために必要です。そして、私たちのライフワークは水です。

私たちは、水を必要な場所まで運び、水进行处理してクリーンに保ち、水を検査して品質を確保します。

私たちは世界で最も重要な水問題に注目しています。

私たちのお客様

私たちのお客様はパートナーです。お客様がいるからこそ、私たちは成功します。

私たちは広範な製品ラインとアプリケーションの専門知識をもってお客様のニーズを予測します。

私たちの従業員

当社の従業員は、革新と影響によって違いを創造しようと邁進します。

水に特化することで、私たちは人々の生活を向上するために努力します。

私たちの株主

私たちは、株主から価値を創造することを期待されています。

私たちは株主から寄せられる信頼に応えるよう邁進します。

私たちのビジョンはシンプルです。

私たちは、賢い水の利用を進めるために私たちの技術、時間および才能を捧げます。

私たちはグローバルな水問題とは無縁の未来を目指します。

xylem

Let's Solve Water

私たちの価値

敬意

お互いに、人々や意見の多様性に対して、環境に対して

責任

お互いに、人々や意見の多様性に対して、環境に対して

誠実

倫理的に行動することに対して、有言実行になるために、率直に物を言う勇気をもつために

創造性

垣根を超えて考えるために、将来の課題を予測するために、無限の成長の可能性のために

目次

	社長兼 CEO からのメッセージ	4
1.	はじめに	6
	期待	6
	倫理上の決定	9
	質問および問題の報告	10
	規範の遵守	13
2.	私たちの職場	13
	受容と多様性	13
	差別	14
	ハラスメント	14
	従業員のプライバシー	15
	安全およびセキュリティ	16
	薬物およびアルコール	17
3.	環境およびコミュニティー	18
	環境への責任	18
	人権	18
4.	企業記録	19
	正確な記録	19
	記録の保管	21
	内部および政府調査	21
5.	利害の衝突	22
	利害の衝突とは？	22
	従業員間の関係	23
	企業機会から得た個人的利益	23
	家族とのビジネス	23
	業務外の投資	24
	副業	24

6.	ビジネス上の儀礼	25
	贈与および娯楽	25
	民間業者へのビジネス上の儀礼	27
	政府機関とのビジネス上の儀礼	28
7.	政府との契約	30
	政府とのビジネス	30
	政府職員との雇用に関する話し合い	30
	米国政府との契約に関する要件	31
	政府の機密情報	32
8.	国際ビジネス	33
	国際法の遵守	33
	輸出入	34
	反ボイコット	35
	汚職防止	36
9.	マネーロンダリング防止	38
10.	独占禁止および競争	39
	公正な取引	39
	公正な競争	40
11.	証券取引	42
12.	企業の資産	44
	詐欺行為と盗難	44
	物的資産	44
	知的財産	44
	IT	47
13.	企業の評判	48
	政治活動	48
	メディアおよび証券アナリストへの説明	48
14.	権利放棄および改訂	49
15.	行動規範に関する連絡先	50

社長兼 CEO からの メッセージ

Xylemでは、私たちの行動すべてにおいて高水準の誠実さが維持されています。強力なパフォーマンスは当社の成功にとって不可欠ですが、その結果をどのように達成するかについても同じくらいに重要です。正しいことを行うこと以上に重要なことはありません。そして、それを怠ること以上に私たちをリスクに陥れるものはありません。

当社の行動規範とは、すべての従業員にとって正しい事業活動と期待される行動を示した規則一式です。これには、当社の評判を維持し、お客様、株主、ビジネスパートナー、それにコミュニティーからの信頼を獲得し続けることを保証するために私たちが日々どのように行動すべきかが定義されています。

当社の行動規範は、利害の衝突から贈り物の授受、それに独占禁止法および競争法への遵守に至るまで私たちに起こりうるすべての状況に適用されます。特定の企業ポリシーは当社規範のガイダンスを補足し、これらのポリシーと規範を併せて使用することで、私たちの一人ひとりが正しい決断を行うことを支援するための指針が提供されます。この速いペースで急速に変化する事業環境では、正しい

選択が常に明白であるとは限らず、また常に容易であるとも限りません。当社の行動規範は私たちに最善の決断、つまり当社の誠実さを決して犠牲にすることのない決断を行う基盤を提供します。私たちの一人一人が、私たちの業務と行動が、どのように法規制の要件、当社のポリシーおよび手続き、そして当社が共有する倫理的な基本原則と価値に影響されているかを理解することが重要です。私たちには、正しい行動について不明な場合、および当社の規範に沿って行動していない人物について懸念する場合、声を上げガイダンスを求める義務があります。

私たちの一人一人が、この行動規範を業務に取り入れる責任を個人的に負います。当規範、または他の法令遵守の面について質問がある場合、ためらわずに声を上げてください。当社に寄せられた信頼を守るため、日々正しい決断を行う皆様の努力に感謝いたします。



Patrick Decker

1. はじめに

期待

私たちの価値は、ビジネスのやり方の基盤として機能し、私たちが誰であるのか、また何を信じるかを映し出す羅針盤です。私たちの一人一人が日々の業務に感じる誇りを伝えます。この誇りはお客様の期待に沿い、高品質な製品とサービスを提供するだけでなく、倫理的な方法でビジネスを行った結果です。

当規範は私たちのロードマップです。私たちが常に正しく行動し、起こりうる共通の倫理的および法的な問題に対し、アドバイスを得たり疑問を解決できるよう支援します。

従業員に期待すること

私たちの一人一人が私たちの価値に生き、同僚、顧客、ビジネスパートナー、株主、サプライヤ、政府機関、コミュニティを含む利害関係者と接する際のガイドラインとして規範を活用することに努めなくてはなりません。同時に役員、管理者、請負業者、サプライヤ、コンサルタント、代理人といった従業員以外の人も、私たちの価値に生き、規範を遵守することが重要です。この総合的なアプローチが、より働きやすい環境を作り、相談しやすく安全で安心な職場を作り上げていきます。

私たちに期待される行為をよく理解するために、私たちの一人一人が規範を読んだ上で遵守し、倫理法令遵守トレーニングに参加する責任があります。私たちはまた、Xylemのポリシー、業務に当てはまる法律および規則を知った上で従わなくてはなりません。これらの基準の間で矛盾する点がある場合、より高度なレベルの倫理的行動が適用されます。どちらの基準に従うか決める前に、「質問および問題の報告」セクションに記載されている適切な連絡先より指示を仰いでください。

法律および規則は複雑で、変わることがあり、国によって大きく異なります。企業のポリシーも場所によって変わる場合があります。私たちは特定の職務に適用されるポリシー、法律および規則に精通するよう配慮する必要があります。ご不明な点がある場合は、ご連絡ください。

管理者や監督者に期待すること

リーダーとして、管理者や監督者にはさらに多くの責任があります。とりわけ、以下のことを期待されます：

- 倫理法令遵守に関する問題について意思疎通を図る
- 従業員の模範となるよう行動・言動に気を付ける
- 従業員にすべてのトレーニングを受けさせるよう配慮する
- オープン・コミュニケーションを歓迎し、従業員が懸念を表明することを奨励する職場環境を作り出す
- 倫理的または法的な不正行為、あるいはその疑いのある行為を適切な連絡先へ報告する
- 誠実に懸念を表明した従業員の匿名性を尊重し、現実的かつ法的に許される限り最大限調査に参加させる
- 懸念を報告した人物に対する報復行為、または他者によって報復と感じられる行為を固く禁じ、決して容認しない

ビジネスパートナーに期待すること

コンサルタント、サプライヤ、エージェント、請負業者、下請業者、代理人を含め、Xylem のために働いている人々にも私たちの価値、規範に述べられている倫理方針、該当する企業ポリシー、法律および規則を順守していただけるようお願いいたします。私たちは質の良い製品やサービスをご提供いただけるビジネスパートナーと一緒に働きます。

私たちのビジネスパートナーが倫理的または法的な不正行為、あるいはその疑いのある行為に携わっていると知った場合、当規範の「質問および問題の報告」セクションに記載されている、該当する連絡先へ報告してください。

第三者機関と提携する際に期待すること

私たちは、Xylem を代表してビジネスを展開し維持出来るよう取引先を慎重に選ばなければなりません。どのような機関であれ販売エージェント、マーケティング代理店、卸売業者またはディーラーと提携する場合は、事前に法務部門に連絡しなければなりません。これらの機関は企業ポリシーに従って承認される必要があり、その関係は正式な書面による契約書に記載されなくてはなりません。この契約は法務部門の審査および承認を受ける必要があります。

米国以外の政府関連の顧客やエンドユーザーから注文を受ける場合のデュー・デリジェンス（適正手続き）の審査を含め、米国外で販売活動を行う販売エージェント、マーケティング代理店、卸売業者、ディーラーの検討および維持を統括する、広範囲に渡る規則や Xylem の手続きがあります。そのような第三者機関との提携が業務内容に含まれる場合、これらの規則を遵守する責任があります。加えて、行政関係の分野でコンサルタントやロビイストを雇う場合はすべて法務部門の承認が必要となります。

特に、販売エージェントやマーケティング代理店の維持には追加の規則が適用されます。以下の場合には販売エージェントやマーケティング代理店とは契約出来ません: 近い親戚か財政面で利害関係にある人が

働いている場合、既存またはXylemの顧客になる可能性のある機関の役員がいる場合。この規則の特例を受けたい場合、法務部門にお問い合わせください。同様に、販売エージェントやマーケティング代理店への報酬に関して、特定の規則が存在します。法務部門から別途許可されない限り、これらの規則に完全に従わなくてはなりません。

Xylem のために事業を行うすべての第三者機関に対して当規範を周知徹底させ、Xylem を代表して行うすべての行為に関して当規範に従うことを同意してもらう必要があります。さらに、卸売業者やディーラーはビジネス倫理に関する条項に同意する必要があります。

倫理上の決定

私たちは業務の遂行にあたり Xylem の規範を遵守することに誇りを持っています。業務上、倫理上の課題に直面すると、これらの選択はさらに困難なものとなります。こうした課題を認識し解決する際の手助けとなることが、当規範の目的です。

倫理的に難しい決断に直面した場合、次の質問に従い、自分が考えている行為が適当であるかどうか判断してください：

- 私は企業ポリシーの条項と精神、ならびに適用される法律および規則に遵守しているだろうか？
- 私の行動は Xylem のビジョン、価値、規範に記載されている方針に一致しているだろうか？
- 私は Xylem、同僚、そして顧客の最大利益のために行動しているだろうか？
- 私の家族、友人または隣人は私の行動をどう考えるだろうか？
- 私は、自分の行動が新聞の一面やインターネットに掲載しても良いと思っているか？

起こすべき行動にまだ確信がもてない場合は、行動しないでください。代わりに、当規範やその他の企業ポリシーの関連するセクションを確認してください。上司や管理者に話し、支援を求めてください。その他、「質問および問題の報告」に記載されている連絡先より指示を仰いでください。

質問および問題の報告

私たちは常に正しいことを行うために奮闘しているにもかかわらず、時には倫理的または法的な違反に関して助言を求めたり懸念を表明しなければならないときもあります。そうすることによって、Xylemはその問題に適切に対処する機会を得られます。報告手順は多様で、いくつかの方法で懸念を表明することができます。

ほとんどの場合、最初の報告先はあなたの上司や管理者です。ただし、それが不可能か現実的でない場合、または誰か他の人に相談する方が都合が良いと感じる場合は、次に挙げる人物に相談することもできます：

- 現地の人事部門の管理者
- 所属する Value Center の人事部門
- 所属する Value Center の CFO（最高財務責任者）、Value Center のコントローラー、または Xylem の CAO（最高会計責任者）
- 所属する Value Center の ECRB（倫理法令遵守審査委員会）のリーダー、または ECRB のメンバー
- 所属する Value Center の企業責任ディレクター
- Xylem オンブズマン
- Xylem の弁護士
- Xylem の倫理法令遵守最高責任者
- EthicsPoint ヘルプライン

Xylem のオンブズマンは、不正行為、またはその疑いのある行為に関してアドバイスを提供したり報告を受ける責任を持ちます。各グループには担当のオンブズマンがおり、現地のオンブズマンが世界中にいますので現地の言葉で報告することが可能です。オンブズマンと話をしたい場合、当規範の最後に記載されている連絡先を参照してください。また、イントラネット <http://Compliance.Xyleminc.com> でも見ることが可能です。

さらに、Xylem の第三者機関である EthicsPoint ヘルプラインへ電話

で報告することもできます。電話およびWebベースの報告ツールが24時間体制で用意されています。それぞれ現地の言葉で報告することができます。現地の EthicsPoint ヘルプラインの電話番号は、当規範の最後にある連絡先の一覧に記載されています。また、<http://Compliance.Xyleminc.com> および www.Xyleminc.EthicsPoint.com でもご覧になれます。

匿名性および機密性

米国、または匿名での報告が許可されている国よりオンブズマンに連絡する場合、報告者の匿名性は保護されます。また、EthicsPoint ヘルプラインへ匿名で報告することも可能です。EthicsPoint ヘルプラインへ電話した場合、報告ごとにキーとパスワードが割り当てられます。これにより、報告者が更新情報を受け取ったり、問題を適切に調査する際に必要となる追加情報を提供することができます。

報告の際には、個人を特定することが常に奨励されます。そうすればコミュニケーションが円滑になりXylemが状況を上手く解決する手助けとなるからです。個人を特定することを選んだ場合、当社は徹底的な調査を実施しあらゆる法的条件を満たしながら、あらゆる相応の努力をもって報告者個人を特定できる情報を保護します。機密性の保持をサポートするために、それが問題に対する調査の一環でない限り報告内容を他の人に話すことは控えてください。

懸念の表明に対するガイドライン

不正行為の可能性という懸念を表明するのは決して容易なことではありません。そのようなことをするには正直さと勇気が必要です。下記にあなたの懸念を上司と話し合う方法について、いくつかの一般的なアイデアを示します：

1. 上司、管理者、または「質問および問題の報告」に記載されている連絡先と、問題を話し合うための時間を設定する。
2. 問題を冷静かつ専門的に話し合う。
3. 関連する事実をすべて示し、疑わしき不正行為が与える潜在的な影響について問題を特定する。
4. 時間を割いて問題に目を向けてくれた人に感謝する。

懸念を聞く場合のガイドライン

あなたが管理者や上司である場合、従業員が懸念を持ち出したときのあなたの対応はとても重要です。従業員が懸念を表明した際に対応する方法について、下記にいくつかの一般的なアイデアを示します:

1. 問題について十分に話し合う時間を確保する。そうでない場合、別の時間を設定し、その時間であれば確実に十分に目を向けることができることを従業員に伝える。必要ならば、他の人がいない場所で話し合いをする。
2. 常に注意深く聞き、尊重し、冷静かつプロフェッショナルな態度を貫く。
3. 威圧したり断定的な態度は避ける。
4. すぐに対応しようと思わず、問題を反芻し、必要ならば後で対応する。
5. 問題を持ち込んだことを従業員に感謝し、その問題に関して相応しい担当者よりフォローアップがあるとアドバイスする。

報復に対する断固とした措置

懸念を表明することは Xylem が問題に即座に対応することに役立ちます。Xylem は、倫理または法令遵守に関する問題を誠実に報告した、または調査に誠実に協力した従業員に対する報復行為を、断じて許しません。不正行為の疑いを報告したり、調査に「誠実に」協力するとは、たとえそれが後に間違いや根拠の無いものであると明らかになったとしても、純粋に正直、完全、かつ正確な情報を提供しようとするを指します。これらの行為は手当の不当な却下、解雇、左遷、停職、脅迫、低い業績評価、脅し、ハラスメント、または差別を含め、いかなる形の報復行為の原因になることも許されません。私たちは懸念を表明した従業員すべてに対し、敬意を払って対応しなくてはなりません。

報復行為は規範に対する違反であり、最高で解雇を含む懲戒処分の対象となります。あなたや同僚が報復行為を受けていると知った、またはその疑いがある場合、「質問および問題の報告」セクションに記載されている連絡先へ報告してください。

規範の遵守

私たちは当規範のガイドラインを真摯に受け止め、常に誠実に従おうと努めています。法律、Xylem のポリシー、または当規範に対する違反は最高で解雇を含む懲戒処分の対象となることを心に留めておいてください。さらに、そのような違反は、関与した個人と Xylem の両方にとって民事または刑事罰の対象となる可能性があります。

2. 私たちの職場

受容と多様性

当社は異なった考え、意見、および経験を評価し、多様性とその受容の文化を支えることに全力を注ぎます。私たちは、それぞれ個人の信条と価値観を持つ権利があり、その信条や価値観を職場の他の人に押し付けてはなりません。これは、当社の施設や通信手段（電子メール、イントラネット、掲示板等）を使用して宗教、政治的、またはその他潜在的にデリケートな個人の信条を主張してはならないことを意味します。Xylem 慈善事業資金の用途に責任をもつ従業員は、そのようなことを助成するために資金が使われないよう確認する必要があります。

Q: 私はマーケティングの業務上、Xylem が購入したホリデーシーズンのカードを取引先などに送ります。この点について私が留意すべき規則はありますか？

A: はい、Xylem が配布するカードは季節を祝うものであって、宗教的なシンボルやホリデーそのものを祝うようなものでないことが必要です。

差別

包括的で多様な職場環境を維持するために、私たち一人一人が平等な雇用と昇進の機会、インセンティブ、および処分を保障するための手順を踏まなくてはなりません。その際に、年齢、肌の色、性別、性同一性、国籍、身体または精神的障害、人種、宗教、性的志向、その他法的に保護された個人の特性など、適用される法律で保護された特徴に基づいて雇用関連の決定をしてはなりません。政府機関との契約、または輸出規制情報に関係したプログラムに従事している者については、政府のセキュリティの規則や契約要件により、特定の業務を適切なセキュリティ・クリアランスや輸出認可を取得済みの人物に限定する場合があります。

個人的に差別を受けた、またはその疑いを感じた場合、その状況を信頼できる上司や管理者、現地の人事部門、または「質問および問題の報告」セクションに記載されている連絡先へ報告してください。

ハラスメント

Xylem はハラスメントの存在を許しません。「ハラスメント」の法的な定義は異なりますが、当社ではハラスメントを脅迫、敵意、または攻撃的な職場環境を意図的または結果として作り出す、他者に対するあらゆる形での迷惑行為を含むものとします。迷惑行為は従業員や非従業員によって行われる可能性があり、仕草、言葉、身体的接触または写真を見せるなど、多くの形をとります。性的な関係の見返

りとして昇進や特別な待遇を約束することもハラスメントに含まれます。ハラスメントの訴えに現地の法的強制力があるかと無かろうと、Xylem はそのような行為を許しません。

あなた、もしくは他の誰かがハラスメント行為に直面していると知った場合、信頼できる上司や管理者、現地の人事部門、または当規範の「質問および問題の報告」セクションに記載されている連絡先へ直ちに報告してください。

Q: ジェームズは、同僚のエリスを頻繁にデートに誘い、彼女の外見について不快な発言を繰り返しています。エリスはジェームズの誘いを丁重に断り、彼女の外見についての発言をやめるように頼みましたが、ジェームズは態度を改めません。エリスはどうすればよいのでしょうか？

A: エリスはジェームズの行為を信頼できる上司や管理者、現地の人事部門、または当規範に記載の連絡先に報告するべきです。ジェームズの行為はエリスにとって悪意のある攻撃的な職場環境を作り出しているため、ハラスメントに該当する可能性があります。このような行為はXylem では許されません。

従業員のプライバシー

当社と従業員との関係は、相互の信頼と敬意に基づいて築かれています。このような関係を維持するために、私たち一人一人が従業員の個人情報を守る役割を果たさなければなりません。これは、Xylem の内部統制手続きに従い、事業を展開している国の関連する法律を遵守することで達成できます。これは、将来、現在、そして過去の従業員に関する個人情報を含むいかなるシステム、データベース、またはレコードも適切な承認を受けずにアクセスすることはできないという意味です。

従業員の個人情報にアクセスする者は、それを開示する前に細心の注意を払う義務があります。従業員の職歴は、法により許可された場合のみ開示することができます。業務上、実質的および合法的に知る必要がある場合は、その情報を Xylem の別の従業員に提供することができます。従業員の医療関係の記録は機密事項でプライバシーになります。法により許可された場合、または本人から開示について書面による同意を得た場合のみ、従業員の医療記録を開示することができます。

このポリシーについて質問がある場合、現地の人事部門へお問い合わせください。

安全およびセキュリティ

私たちの一人一人が、安全で機密の守られた職場で働く権利があります。これを可能にするためには、私たち全員が自分自身と同僚を守る責任があります。私たちはすべての安全に関する方針および手続きに従い、いかなる危険な労働環境、労災または疾病も直ちに上司、現地の医療関係の職員、または環境、安全、健康（ESH）責任者またはセキュリティの責任者へ報告する必要があります。また、所属する事業所の緊急時対応計画に精通している必要があります。あなた、もしくは他の誰かが潜在的な危険に晒されている場合、直ちに現地の緊急時対応要員に連絡することを含めて所属する事業所の計画に従って行動してください。

安全な労働環境を確保するとは、当社の敷地内で、または Xylem のために業務を遂行するにあたり、暴力の可能性を最小限に抑えることを意味します。つまり、以下のようないかなる行為も禁止されているということです：

- 強迫、強迫行為、ハラスメント、脅迫、暴行、および同様の全ての行為
- 事前に現地の人事部門および法務部門の書面による承認なしに武器を携帯すること（銃器は Xylem の倫理およびセキュリティ責任者の追加承認が必要です）

Xylem の財産が盗難に会ったり、社員に被害を与えるような身元不
定の人物や不審な行動には細心の注意を払い、報告しなければなり
ません。全てのセキュリティ上の問題、事件、または不審な行動は、
上司、管理者、ESH またはセキュリティ責任者へ報告してください。

薬物およびアルコール

安全な労働環境を維持し顧客に高品質な製品およびサービスを確実に
提供するためには、明晰に思考し迅速に対応できることが不可欠
です。このため、業務時間内、社内、作業時間中、あるいは当社の業
務を遂行中または出張中に非合法で承認されていない薬物やアルコ
ールを使用、所持、または販売し、能力が低下するようなことがあ
ってはなりません。この規則の唯一の例外は、ビジネスディナーで限
られた量のアルコールを消費する場合、または承認された当社のイ
ベントやビジネスディナーの席で現地の管理者の指導に従った場合
に限ります。そのような場合、アルコールの消費に関して適用される
いかなる法律も厳格に守らなくてはなりません。

3. 環境およびコミュニティー

環境への責任

Xylem のために働くことで、私たちは周囲の環境に配慮しコミュニティーを尊重するという責任を果たしてきました。環境に対して敬意のある態度で臨み、適用される環境法および規制、さらには Xylem の ESH およびセキュリティ ポリシーに記載される要件を満たすか、それ以上のことを実行する必要があります。私たちには、皆が共有する土壌、大気、および水などの環境と、事業が行われているコミュニティーへの悪影響を避ける責任があり、常に責任ある態度で職務を遂行する必要があります。

私たちは潜在的な環境問題を報告し、必要に応じて環境法および規制をいかに遵守するか助言を求めなくてはなりません。環境的に危険な要因や環境ガイドラインの違反、またはその疑いがある場合、その状況を ESH 責任者へ直ちに報告してください。

人権

私たちは、私たちの価値と活動方針に基づいて人権を尊重し向上させるような方法でビジネスを行います。私たちは現地の商習慣に関わらず、いかなる地域でも常に人権を守ります。

とりわけ、以下のことを遵守します:

- 当社のために働く人々に、安心で安全な環境を提供する
- 環境を守る

- 適用される賃金や労働時間に関する法律にすべて従う
- 人身売買、児童労働、囚人や奴隷労働を含む強制労働を固く禁ずる
- 公正、公平に他者に接する

私たちの事業の各方面でこれらの基準が確実に守られるために、私たちはこの責任を共有できるビジネスパートナーを探しています。

4. 企業記録

正確な記録

Xylemの企業記録を管理することになった場合、正直さと透明性が指針となります。私たちの一人一人が企業記録に含まれる情報（タイムカード、経費報告書、生産記録など）を完全、公正、正確かつタイムリーに処理する責任があります。これは、内部統制手続きに従って正しい情報を提供することによってのみ達成されます。Xylemの報告書や文書に情報を掲載する方法について不確かな場合は、Xylemのコントローラーにお問い合わせください。

倫理的かつ誠実に行動するという私たちの責任を果たすためには、合法かつ承認済みの商取引に従事する必要があります。口頭や書面、いかなる方法でもXylemを代表して虚偽の説明をすることは禁じられています。さらに、Xylem資金の隠蔽、企業取引の歪曲、帳簿に未記入の資金口座の作成、および同様の不法行為がなされるのを黙認す

ることは禁じられています。会計、記録管理または監査に問題がある場合、上司、管理者、または Xylem のコントローラーに連絡してください。また、匿名で Xylem 監査委員会へ書面で連絡することも可能です。宛先は以下となります:

Xylem Corporate Secretary, 1 International Drive, Rye Brook,
New York, 10573, USA

Q: アナベルは最近、スウェーデンへの出張の際に旧友の家で一泊しました。彼女は出張経費にホテル代と同額の経費を含めることができますか？

A: いいえ。すべての領収書、経費報告書、タイムカード、およびその他の Xylem の書類は正確かつ完全でなければなりません。意図的に Xylem の書類に虚偽の情報や誤解を招いたり間違った情報を記入することは固く禁じられています。

Q: ミンセンの事業所は今年の成長目標を達成しました。ある上級管理者がミンセンに、企業資金を将来の収益高を支えるのに用いられる勘定口座に隠すよう依頼しました。マネージャーはミンセンに、これは大した金額ではないので監査役はこの勘定口座を承認するだろうと言っています。彼はどうすればいいのでしょうか？

A: ミンセンは口座を作成するべきではありません。特にそれらが収益高を管理する意図でつくられるときは、虚偽の申告は決して許されません。ミンセンはこの変更に応じるべきではなく、マネージャーの依頼を Xylem のコントローラーまたは Xylem 監査委員会へ報告するべきです。

記録の保管

記録を適切に保管したり破棄することは、正確な事業記録を維持する上で重要な要素です。米国および現地の法律と同様、記録保管スケジュールに記載されているガイドラインに従ってすべてのXylemの記録を保管しなくてはなりません。これら記録保管スケジュールには事業記録の保存期間とともに廃棄の方法が示されています。

あなたが予想される、または保留となっている訴訟、調査、または監査に関連した記録を保有していると顧問弁護士から連絡を受けた場合、その連絡にある指示に従ってください。そのような業務連絡、行政措置または訴訟の通知を受けて、または予想して保管されている書類（コンピュータファイル、電子メール、およびディスクを含む）を破棄、変更、または隠蔽しないでください。

保有している書類の保管に関して質問がある場合、何か措置を取る前に法務部門までお問い合わせください。

内部および政府調査

時に応じ、Xylemは倫理および法令遵守に関して内部調査を行います。誰もが、協力し、求められれば調査に関連する情報を正直に提供する義務を持ちます。これらのガイドラインに従わずに調査への協力を怠ったり妨害した者は、最高で解雇を含む懲戒処分の対象となります。

さらに、私たちはいかなる政府関連の調査にも全面的に協力することが期待されます。政府関連の調査や照会の可能性を知り得た場合、直ちに上司、管理者、または法務部門へ連絡してください。何か行動を実施したり約束する前に、必ず法務部門へ召喚状や書面による要請を参考のため提出してください。政府調査官に職場以外で尋ねられた場合は、調査官と話しをする前に、法務部門（または自分自身の弁護士）に相談する権利があります。

全ての調査に関して、次のことを行ってはなりません:

- Xylem の調査員、政府機関、または裁判所からの要請を予想して、または返答する際に、Xylem の書類を破棄、改変、または隠蔽する
- Xylem や政府の調査官に、不完全、虚偽、または誤った申告をする
- 他の人に、Xylem や政府の調査官へ不完全、虚偽、または誤った情報を提供するよう働きかける

5. 利害の衝突

利害の衝突とは？

個人的な利益を得ようとしたため、Xylem の最大利益を求める客観的な判断能力が損なわれると、利害が衝突することになります。実際に明らかな利害の衝突を回避すると、顧客、ビジネスパートナー、同僚、そして世間の人々からの信頼を築き上げ、維持することができます。それ故、この分野に気を配ることは重要です。利害の衝突が起こりうるあらゆる状況に対処することは重要ですが、次のセクションでは最も一般的なシナリオを示します。

従業員間の関係

一般的に、従業員の間で個人的な関係ができると利害の衝突が起こります。たとえその関係が健全で客観的なビジネス上の決定に悪い影響を及ぼさなくても、そのような影響があるように見えるからです。これは特に恋愛関係の相手や家族と直接または間接的な報告関係がある場合に顕著です。さらに、直接または間接的な報告関係がある人のために有償または無償の仕事をする場合、不適切だと思われることがあります。一般的なルールとして、このような状況は避けるべきです。あなたの判断力に影響を及ぼしかねない個人的関係がある場合、直ちに上司、管理者、現地の人事部門、または法務部門へ報告してください。

企業機会から得た個人的利益

Xylem での雇用を通して、個人的に興味のある企業機会について知ることがあるかもしれません。法務部門より書面による承認を得ない限り、雇用を通して、または当社の財産や情報を使用して知り得た情報を使用したり、第三者に使用するように働きかけることは禁じられています。

家族とのビジネス

Xylem と事業を行っている、また行う予定の企業に直系の家族が働いている場合は注意が必要です。そのような状況にあり、その企業とのビジネス上の決定が業務内容に含まれる場合、状況を直ちに上司、管理者、または法務部門へ報告する必要があります。

Q:アレクシスは調達部門のマネージャーであり、Xylemのサプライヤとトラブルになっていました。彼女はプロジェクトが予定より遅れないよう、サプライヤを直ちに変更する必要があります。彼女の兄の会社が同様のサービスを割安のレートで提供しています。アレクシスは兄の会社と代わりに契約することはできますか？

A:いいえ、アレクシスは兄の会社と契約することはできません。彼女は兄の会社を推薦することはできますが、上司または管理者に兄妹の関係を報告し、彼女自身はサプライヤの選定プロセスから外れなくてはなりません。特別扱いをしている印象を与えることは避けるべきであり、入札の過程を省略することはできません。

業務外の投資

あなた、またはあなたの家族がXylemと取引をしている、または競合関係にある民間企業と経済的利害関係にある場合、利害の衝突が起こる可能性があります。こうした状況下で起こる利害の衝突の可能性は、概して投資額の規模、Xylemでの役職、およびXylemと他の企業との業務関係によります。そのような投資を行う前に、人事部門から事前に書面による承認を得る必要があります。

副業

私たちは業務外の関心事や活動がXylemへの義務と対立しないか慎重に確かめる必要があります。副業は偏った見解を招き、Xylemにとって最大利益を求める判断能力を鈍らせかねないので、人事部門より事前に書面による承認を得ない限り、Xylemの競合他社、顧客、またはサプライヤの従業員、コンサルタント、あるいは提携先として働くことは禁止されています。

.....

Q: Xylem のためにダニエルと密接に働いているサプライヤの社員が、週末のみ彼の会社でコンサルタントとして働かないかと誘いました。ダニエルはその仕事を引き受けて良いのでしょうか？

A: ほとんどの場合、だめです。その仕事をするので、たとえばダニエルがそのサプライヤと客観的に業務を行う能力に影響しなくても、他の人は彼が偏った見解を持っているか、過度に影響されているとみなすでしょう。ダニエルはその仕事をしたい場合、事前に人事部門より書面による承認を得る必要があります。

6. ビジネス上の儀礼

贈与および娯楽

誠実にビジネスを行うとは、すべての法律に従いビジネス上の決定に不適切な影響を求めないという意味です。このため、私たちの一人一人が適用される法律すべてを認識し、ビジネス上の儀礼を贈ったり受け取ったりする場合に常識と賢明な判断を行使することが重要です。「ビジネス上の儀礼」とは、現金、接待、食事、社交イベント、スポーツイベント、特別な待遇、心づけ、割引、およびサービスを含めてあらゆる価値のあるものを提供することです。

一般的に、次の場合にはビジネス上の儀礼を贈ったり受け取ることは禁止されています:

- 贈り手、または受け手に法律、規則、またはポリシー違反が当てはまる場合
- 賄賂、リベート、キックバックだと見なされる場合（当規範の「汚職防止」セクションをご覧ください）
- 通常の商習慣に反する場合
- 不正が明らかであったり利害の衝突を引き起こす可能性のある場合

米国外の政府高官とビジネス上の儀礼を授受することは、米国対外不正行為防止法（FCPA）や当社が事業展開している多くの国の汚職防止法を含めた法律により厳しく規制されています。あなたの業務に国際ビジネスが含まれる場合、当規範の「国際ビジネス」下にある「汚職防止」のセクションを参照してください。

私たちは常に、ビジネス上の儀礼により当社や関与した人物が法的または名誉毀損の危険に晒されるような事態を回避しなくてはなりません。個人的な出費により、または自分が支払えないのでエージェントや代理人にビジネス上の儀礼を支払わせることでこれらの規則を通り抜けようとするのは固く禁止されています。当セクションに記される指針は、Xylemのエージェントや代理人と同様、従業員の家族や親友の行為に対しても適用されます。ビジネス上の儀礼の指針の例外とするには、所属する Value Center の社長（またはその被指名人）および当社の法務部門から書面による明確な承認を得る必要があります。Value Center に所属していない場合、Xylem の倫理法令遵守最高責任者から書面による承認を得る必要があります。

民間業者へのビジネス上の儀礼

民間（非政府系）の顧客へのビジネス上の儀礼の提供: 民間の顧客と合理的で限られたビジネス上の儀礼を授受することは、世界中で合法的な商習慣だと見なされています。不適切にビジネス機会を獲得、または維持するためにそのような儀礼を提供することは固く禁じられていますが、顧客と良好な意志を築き当社の商品およびサービスを宣伝するために贈り物をすることは可能です。民間の顧客に次の贈り物をするのは可能です:

- 合理的で、不定期に、合法的な業務上の理由で、通常の商習慣および現地の法律に従い、顧客との業務関係を助長するために行われる娯楽（スポーツイベントや食事など）
- 現地で恒例と認識されている祝祭日やイベントに関連したホリデーギフト
- Xylemと識別できるもの（社名、ロゴなど）の入った販売促進用の粗品で、宣伝や記念、または良好な関係を築くためにすべての顧客に配るもの

贅沢で過度な贈り物や非合理的なビジネス上の儀礼を提供することは禁じられています。

民間の顧客から受けるビジネス上の儀礼: 民間の顧客にビジネス上の儀礼を提供することを規制するガイドラインは、逆にビジネス上の儀礼を受ける場合にも適用されます。ビジネス上の儀礼を求めたり、そのような儀礼の見返りとしてビジネス上の決断を約束することはできません。

少額または粗品程度を超えたり、通常の商習慣に適さない接待や贈り物を提供された場合、それを断り上司や管理者に報告する必要があります。これらのガイドラインの例外は、所属するグループの社長（またはその代理人）および法務部門から書面による明確な承認を得る必要があります。グループに所属していない場合、Xylemの倫理法令遵守最高責任者より書面による承認を得る必要があります。

政府機関とのビジネス上の儀礼

米国連法政府および州政府の高官および職員: 米国政府は、厳格な法律と規則により、一般的に職員に個人的な厚意、割引、娯楽、歓待、研修、交通手段、小旅行、宿泊、および食事を含めてあらゆる価値のあるものを受領することを禁じています。多くの州政府や地方政府も同類の法や条項を設けています。このため、米国連邦、州、または地方政府の職員、軍高官、政府高官、あるいは政党に対して、法務部門から事前に書面による承認を得ない限りいかなる価値のあるものも提供することはできません。一定の条件下であれば、業務上の会合で簡単な食事を提供したり、販売促進用のカレンダー、ペン、コーヒーカップと同様、ソフトドリンク、コーヒー、茶菓子等の安価なものを提供することは認められる場合があります。ただし、遵守すべき法律および規則が非常に厳格であるので、そのような活動を行う前に法務部門と状況を相談してください。

米国外の政府高官および職員: 上述のとおり、米国外の政府高官や職員と贈り物および娯楽を授受することは、FCPA や当社が事業展開している多くの国の汚職防止法を含めた法律により厳しく規制されています。これらの国の多くは、いかなる形であれ政府職員が業務上の接待を受けることを禁止しています。あなたの業務に政府高官との取引が含まれる場合、当規範の「国際ビジネス」下にある「汚職防止」セクションを参照してください。

Q: フランコはイベントの計画に携わっており、頻繁にホテル、レストラン、旅行代理店と取引をしています。Xylemの会議によく使用するレストランが、彼の家族全員に無料で食事を提供すると申し出ました。彼はその申し出を受け入れることはできますか？

A: いいえ。ビジネス用ではない無料の食事を受け入れることによって、他の人に、レストランがフランコの今後のビジネス上の決定を左右しようとしているように見られる可能性があります。フランコはレストランの申し出を丁寧に断るべきです。

Q: ナオミは顧客先の担当者と密接に働いています。その担当者が彼女に、来週行われるプロスポーツのイベントと一緒に来て欲しいと頼みました。彼は、試合の前後にビジネスの話をしたいと説明しています。ナオミはこのチケットを受け取ることができますか？

A: はい、そのイベントのチケットが妥当な価格であり、通常の業界の慣習や現地の法律に従っている限りは大丈夫です。ナオミと顧客先の担当者はイベントに参加しますが、その娯楽には明らかなビジネス上の目的があります。

7. 政府との契約

政府とのビジネス

政府、政府系機関およびその担当者とビジネスを行う場合、ビジネスを展開する国の法律および規則を含め、倫理的に、かつ該当する法律および規則を遵守する必要があります。ある国の法律が当規範や他の国の法律と矛盾する場合、法務部門に相談してください。政府との契約に携わる従業員は、自分の職務に適用される法律、規則、および規制に精通している必要があります。一般的に、これらの要件は民間の契約を統括するものよりさらに厳格であることを忘れないでください。

政府職員との雇用に関する話し合い

現職または前職の政府高官および職員、軍職員、またはその家族の雇用については、詳細な規則で規制されています。そのような人物と雇用について話し合いを始める前に、現地の人事部門や法務部門に相談しなければなりません。

米国政府との契約に関する要件

米国政府とビジネスを行うための要件は当規範で詳細を述べるにはあまりにも膨大で複雑なため、次の一般的な方針を心に留めておいてください。米国政府との契約の申し入れ、作成、または実施のために入札に参加する場合、自身の業務に適用される規則を知り、それに従わなくてはなりません。また、質問や疑問がある場合は、米国政府との契約に関する業務に着手する前に法務部門または Value Center の契約部門に相談しなければなりません。

米国政府、あるいは直接または間接的にエンドユーザー顧客として米国政府に奉仕する別の顧客との契約を獲得しようとする場合、適用される法律および規則のすべてに従う責任があります。この過程において、以下を含む（ただし、これらに限定されない）Xylem に不当な競争上の優位性を与えるような、または違法な活動に従事することは禁じられています：

- 非公開の入札や提案書の内容、費用または価格データ、技術または間接的費用に関する所有情報、もしくは組織の内部情報といった政府または競合他社の機密情報を取得または使用しようと試みること
- 調達価格真正法（Truth in Negotiation Act）の適用を受ける契約の提案および交渉段階において、入札価格のベースとして不正確または不完全な数値を使用する、あるいは不正確または不完全な費用や価格データを提出すること
- 不適切な影響力をもって政府の契約を獲得すると思われるような疑わしいエージェントやコンサルタントを雇うこと

米国政府、あるいは直接または間接的にエンドユーザ顧客として米国政府に奉仕する別の顧客との契約を実行する場合、常にその業務に適用される全要件に熟知し従う必要があります。以下にその要件の例を示します:

- 事実に基づいた正確な証明
- 正確かつ完全な記録維持
- コスト、価格、および会計上の責任
- 契約仕様への完全な遵守
- 政府の財産、設備および供給品の適切な使用
- 下請業者に対し、適用されるすべての連邦調達規則 (FAR) および FAR 補足条項に従わせる

政府の機密情報

政府の機密情報保護に関するセキュリティの規則は複雑で、政府機関により異なります。私たちは、Xylem の機密扱いに分類されるすべての政府情報を適切に保護し、アクセスを制限することを求められています。訪問者、コンサルタント、下請業者を含めて私たちの一人一人が該当するセキュリティ規則に精通し、機密情報にアクセスする前に、担当者に確認する必要があります。セキュリティに関するサポートおよび情報については、Xylem の倫理およびセキュリティ責任者へお問い合わせください。Xylem を代表して実施している政府との契約業務に影響すると思われる法律または規則に関して質問がある場合は、上司、管理者、または法務部門へお問い合わせください。

.....

Q: オリバーは多くのテスト要件が含まれる政府との契約を管理しています。彼は彼のチームが高品質な製品を作っていることは承知していますが、このテストの一部は繰り返し行われているので、税金の無駄遣いのように思えます。オリバーは本当にテストを実施する必要があるのでしょうか？

A: はい、必要です。オリバーはテストが不要だと思った場合、担当する政府職員に契約を変更する許可をもらわなくてはなりません。そのような許可を得ない限り、彼は契約に定められている通りに作業しなくてはなりません。

8. 国際ビジネス

国際法の遵守

Xylem は米国法の下に設立されたグローバル企業です。ゆえに、私たちは米国法と事業を展開している国の法律の両方に従わなくてはなりません。また、事業を行う国々の文化や習慣に配慮する必要があります。

輸出入

世界中の国家の政府は、商品、技術、情報、サービスの輸出入に制限をかけて、国際貿易を規制しています。通商管理の中には他の規制よりもさらに厳しいものがあります。業務内容に国際貿易活動や、外国籍の人物との取引が含まれる場合、関連する法律や規則に精通し、完全に遵守する責任があります。許可されていない活動を行う際に、Xylemを代表して規制された活動を第三者機関に依頼することはできません。

「輸出」とは商品、サービス、技術、情報の一部が国境を越えたり、例えば一つの中であっても別々の国籍の者の間で電子的な手段を含めて開示する全ての方法を意味します。輸出規制法および規則に遵守するためには、輸出業務に携わる前に次の手順を踏んでください:

- 商品、サービス、または技術が禁止または規制を受けているか確認する
- 受け手がその品を受領する資格を持っているか確認する
- 関わりのある顧客、下請業者、サプライヤ、エージェントおよび代理人の取引が制限されていないか政府のリストを確認する

「輸入」活動、または外国で購入した商品を別の国に持ち込む場合、さまざまな法律や規制で管理されます。この活動は、所定の申告書を提出して税金の納付義務を負うことがあります。

政府による適切な承認なしに商品、サービスまたは技術を輸出入すると、これらに付随する特権を失ったり厳罰を科せられる可能性があります。輸出入の管理および要件に関して相談がある場合、貿易法令遵守担当または Xylem の貿易法令遵守責任者までご連絡ください。

Q: ヘンリックは米国政府の規制を受ける技術情報を、米国市民でないが米国内にいるXylemの従業員たちへ送る必要があります。彼はプロジェクトを進めるため、そのデータを直ちに送る必要があります。彼はその従業員たちに電子メールで文書を送っても良いでしょうか？

A: いいえ、ヘンリックはまずこの従業員たちがデータを受領する資格があることを確認しなくてはなりません。彼は貿易法令遵守担当またはXylemの貿易法令遵守責任者へ連絡して確認すべきです。重要なのは、Xylemに雇用されているというだけでは、米国またはその他の国の輸出関連法で規制されている商品、情報、技術またはサービスにアクセスする資格を持つとは限らないということです。

反ボイコット

「ボイコット」とは、ある個人、団体、または国家が抗議の手段、嫌悪の表明、または威圧の方法として特定の個人、団体、または国家と事業を行うことを拒否することを意味します。アラブ連盟のイスラエルボイコット活動など、米国政府が支持しないボイコット活動に参加またはそれを助成することは禁じられています。これは、契約、文書、または口頭での要求に含まれる文言が、個人、団体、または国家により認可されていないボイコット活動に関っていると認識される場合は認められないという意味です。

ボイコットの協力要請を認識するのは難しいですが、通常は契約書、信用状、入札および提案書の内容で判断します。米国政府が認めないボイコットの協力要請を受けた場合、たとえ参加を拒否したり返事をしなくても直ちに法務部門およびXylemの貿易法令遵守責任者へ報告する必要があります。

汚職防止

Xylem では、政府または民間の顧客どちらと取引をしているかに関わらず、賄賂は固く禁止されています。このため、私たちは贈収賄に関与することを許されず、米国対外不正行為防止法（FCPA）や事業展開している国々の類似の法律を含めて該当する汚職防止法および規則すべてを遵守しなくてはなりません。これは、以下の行為が禁止されていることを意味します：

- ビジネスを獲得または維持するために、米国または外国（米国外の）政府高官に対して直接的または間接的に、賄賂、キックバック、リベートまたはその他の支払いを申し出、承認、約束、または贈与する
- ビジネスを獲得または維持するために、民間（非政府）の顧客に対して直接的または間接的に、賄賂、キックバック、リベートまたはその他の支払いを申し出、承認、約束、または贈与する
- Xylem の業務に関連して直接的または間接的に、キックバック、リベート、またはその他の支払いを要求、受領を合意、または受け取る

たとえそのような支払いが現地の慣習に従っているとしても、これらの規則はすべての状況において適用されます。さらに、私たちは政府高官や民間の顧客に不当な影響を及ぼしている印象を与えることを避けるべきです。

外国政府高官とは？「外国政府高官」とは、米国外の政府のあらゆる階級の高官および職員、政党のメンバー、政党の役員、政府が全体または一部を所有、運営、または管理している機関の職員を含みますが、これに限定しません。

賄賂またはキックバックとは？「賄賂」とは金銭、贈答品、サービス、インターンシップ、休暇、または贅沢な娯楽などあらゆる価値のあるものをビジネスの獲得または維持のために支払うことです。「キックバック」とはビジネスの手配をしたり助長した見返りとして既に支

払われた、または合法的な契約の一部として支払われるべき金額の払い戻しです。

商業賄賂とは?「商業賄賂」とは、ある企業がビジネスの獲得や維持のために別の企業に賄賂やキックバックを支払うことです。これは、少額または粗品程度の価値を超えるものは何であれ、顧客、ビジネスパートナー、あるいは彼らのために働いている人に提供してはならないことを意味します。

円滑化のための支払いとは?「円滑化のための支払い」は、時に「便宜を図ってもらうための支払い」として知られています。米国外の政府で階級の低い職員に少額の金額や贈り物を渡し、許認可、ライセンス、または公文書の取得、ビザや作業指示書の取得、貨物の積み下ろし、通信、水道、および電力サービスの提供などXylemに関連した政府の一連の措置を円滑化したり迅速化することです。いかなる場合においても、米国外の政府職員が該当する行為を実行するかどうかの決定権を持たないことが条件となります。米国法は、非常に限定された条件下でそのような支払いを認めています。多くの国では円滑化のための支払いは違法であり、禁止されている賄賂であるとみなしています。XylemはXylem法務部門によって許可された場合、または個人の健康または安全が差し迫った脅威に晒されている場合などの極めて稀な例外を除き、これらの行為を禁止しています。

外国政府高官に不適切な影響を及ぼしていると思われる行動に携わる場合、細心の注意を払うべきです。外国政府高官への贈答品、接待、または旅行は事前に法務部門から書面による承認を得る必要があります。該当する企業ポリシーおよび手続きを参照してください。

他人の行動に対してXylemが責任を問われる可能性があるため、第三者機関に当社を代表しても

らう場合、その行為がXylemに帰することになりかねないので相当の注意を払う必要があります。当規範、企業ポリシー、または該当する法律や規則に違反する行為に第三者機関に従事させることは固く禁じられています。第三者機関と提携する場合、当規範の「第三者機関と提携する際に期待すること」セクションに記載されているガイドラインに従っているか慎重に確認してください。

9. マネーロンダリング防止

Xylem は世界中のマネーロンダリング防止法を遵守するよう努めています。マネーロンダリングとは、企業または個人が不法行為によって得た資金を移動することにより、資金源を見えなくして（いわゆる「資金洗浄」）合法に見せるやり方で違法行為の収益を偽装したり隠そうとする行為です。そのような行為は世界中の政府、国際機関、および法執行機関から重大な関心を集めています。

Xylem はマネーロンダリングを容認、助長、または支持しません。私たちの一人一人が、次のようなマネーロンダリング活動を示唆するあらゆる特異な金融取引に気を付けることが重要です：

- 多額の現金払いを含む、通常とは異なる支払い方法
- ある機関の代わりに第三者機関が支払い行為をすること
- 海外の銀行からの支払い

私たち全員に、顧客、サプライヤ、およびビジネスパートナーに対してデュー・デリジェンス（適正手続き）を行う責任があります。疑わしい資金の動きや金融取引は、直ちに財務、または法務部門へ報告してください。

10. 独占禁止および競争

公正な取引

私たちはXylemで業界のリーダーになるべく精力的に競争していますが、それは公正に行われ、誠実なコミュニケーションと、当社の製品およびサービスの質、特色、有効性を正確に表現することに気を付ける必要があります。これは、マーケティング、販売促進・宣伝活動に従事する際は高い水準の公正さと誠実さを維持し、競争相手の製品やサービスについて中傷的または不誠実な発言を控えることを意味します。

業務中に、当社が競争上の優位性を得るような、競争相手の非公開情報に触れることがあるかもしれません。こうした情報を収集したり受ける場合は、合法かつ倫理的な方法で行うよう、特に慎重になるべきです。特定の競争相手の情報を使用することは合法的ですが、そのようなことを行うのは私たちにとって倫理的でも賢明でもないでしょう。事前に上司または管理者の承認を受けることなくそのような情報を使用したり開示するべきではありません。政府関連契約の入札に参加し、政府が入札や提案書の評価に使用する供給業者の選定に関する情報を入手した場合、直ちに法務部門へ連絡してください。

公正な競争

Xylem はグローバル市場において、倫理的かつ合法的に競争しています。自由貿易や競争を不当に制限する活動に従事することは固く禁止されています。

公正に競争するために、私たちは事業を展開している国の独占禁止法および競争法に従わなくてはなりません。これらの法律は、すべての事業に対して公式または非公式の同意や活動による不当な取引の制限を禁じることで、公正で平等な競争の場を確保するために制定されています。これらの法律を遵守するには、競争相手と価格操作、談合、市場、販売地域、顧客の不正分割や割り当てといった、取引を制限するような活動の話し合いをしてはなりません。

また独占禁止法および競争法は、不当に競争を制限しているサプライヤまたは顧客と公式または非公式の同意を行うことを禁じています。そのような同意には、製品の抱き合わせ、再販価格の固定、または特定の顧客への販売や特定のサプライヤからの購入を拒否することが含まれます。

これらの話題を議論する場合、業界団体の会合に出席する場合は特に注意してください。会議の内容が禁止された話題に及んだ場合、直ちに話し合いを中断し、法務部門へ報告してください。独占禁止法または競争法について質問がある場合、直ちに法務部門へお問い合わせください。

Q: フェリシティは Xylem の営業部員であり、彼女の最大顧客の担当者であるブライアンと会議をしています。Xylem のプロジェクトについて話し合っている際、二人はどちらの会社も同じ契約を競っていることに気付きました。ブライアンは、価格を協定する戦略を行えば、両社とも契約を勝ち取る方法が見つかるだろうと提案しました。フェリシティはどのように対応すべきでしょうか？

A: フェリシティはブライアンに、あなたは不適切な話し合いを持ちかけていると伝え、法務部門へその内容を報告すべきです。競争相手との間でなされた価格に関する話し合いがたとえ非公式なものであっても、独占禁止法および競争法に違反する可能性があります。

Q: 今日Eメールを受け取りました。件名によると、添付書類が誤送され、競合他社の見積書が含まれているようです。どうすればよいでしょうか？

A: 添付書類を見たり、印刷したり転送しないでください。ただちに法務部門へ連絡してください。

11. 証券取引

Xylemで雇用されている間、一般に開示される前に当社や当社のビジネスパートナーについての情報を知ることがあるかもしれません。こうした情報はしばしば「内部情報」もしくは「重要な非公開情報」と呼ばれます。証券法によると、投資家はその情報に関連した企業の株を購入、売却、保持するのに影響される可能性がある場合、その情報は「重要」とみなされます。情報が一般に開示され、証券市場にその情報が浸透するのに十分な時間が経つまでは、その情報は「非公開」とみなされます。

私たちは米国の株式会社で働いているため、内部情報の使用に関連した法律を理解し遵守する義務があります。一般的にこれらの法律は、企業の内部情報を知っている場合その企業の株を売買することを禁止しています。「インサイダー取引」として知られるこの行為は、規範および法律の両方に違反しています。また、そのような情報を「漏洩」したり、家族や友人と共有し、その情報に基づいて株を売買することは禁じられています。そのような状況では、情報公開した人物はたとえ個人的な株取引を行わなくても証券法違反の罪を問われます。

「インサイダー」情報の例として、合併、買収に関する話し合い、企業の上層部や経営陣の交替、および企業の財政上の機密情報が含まれます。

これら複雑な法律について質問がある場合、または保有している情報が内部情報かどうか判断するのにアドバイスが必要な場合は、法務部門またはXylem監査委員会へお問い合わせください。

Q: アバシはXylemでサラリーマンのための投資・貯蓄プランに加入しています。最近、彼は同僚たちがXylemの普通株の市場価格に影響しかねない重要な非公開情報を話し合っているのを耳にしました。アバシはXylemの普通株が含まれる貯蓄プランの取引を行うことはできますか？

A: いいえ、アバシはその情報が広く一般に公開される前に情報を得ているのでそのような取引を行うことはできません。内部情報に基づいて401(k)プランで株を購入することさえ、証券法および規範に違反しています。

12. 企業の資産

詐欺行為と盗難

Xylem のために働くことで、私たちはお互いに、当社、当社の株主に対して企業の資産を適切に保護し商用目的でのみ使用する責任を持ちます。そのような資産とは、物的財産、知的財産、情報技術システム、および当社の評判を含みます。

Xylem は必要に応じて適切な調査を実施し、詐欺行為や資産の盗難が報告された場合には告訴します。当社の資産の盗難、紛失、乱用などすべての疑わしき行為は直ちに上司、管理者、人事部門、法務部門、またはセキュリティ部門へ報告すべきです。

物的資産

私たちは会社の物的資産を創り管理します。これらの資産には、Xylem の製品、金銭、施設、車両および機材が含まれます。この高価な財産の安全を確保し、常に保護しなくてはなりません。私たちは業務で Xylem の資産を使用する時、責任をもって大切に取り扱います。

知的財産

Xylem の知的財産は少なくとも物的資産と同じだけの価値があり、それ以上でなくとも慎重に保護しなくてはなりません。知的財産（または「知財」）には顧客との契約下、またはサポートで使用される技術データおよびソフトウェアと共に、特許、商標、著作権、企業秘密が含まれます。一般的に、当社での業務に関連して生まれたい

かなるアイデア、手続き、商標、発明、改良に含まれる知財の排他的所有権も Xylem に所属します。知的財産を保護する義務は雇用関係が終了した後も続きます。

「企業秘密」とは一般に知られていない情報、または一般の人が合理的に確認できない情報で、Xylem に競争上の優位性を与えるものを指します。企業秘密には次の例が含まれます：

- 現在、または計画中の製品および/またはプロセスに関する技術情報
- 購入計画、サプライヤのリストまたは購入価格
- コスト、価格、マーケティングまたはサービス戦略
- 非公開の収益報告およびその他の財務報告
- 売却、合併、買収に関する情報

企業秘密はよく「機密情報」または「所有情報」と呼ばれます。このような情報は合法的に業務上知る必要のある同僚のみに開示することが可能で、一般的にこうした情報を社外の人物に開示することは禁じられています。この規則の唯一の例外として、次のものがあります。1) 署名入りの機密保持契約により、その情報が未承認のまま使用されたりさらなる開示から保護されている場合、または 2) その情報が企業秘密に該当せず、開示可能であると上司や管理者が判断した場合。

また、他の人に属している知財を尊重しなくてはなりません。一つには、私たちは第三者機関の所有情報を取得することができるのは、その機関の書面による承認と法務部門の法的な助言の両方を得た後のみになります。第三者機関の所有情報を取得したら、書面による同意に記載されている条項に従い、それを保護しなくてはなりません。未承認の第三者機関の所有情報を受け取った場合、確認や閲覧をせずに受領後直ちに法務部門へ転送する必要があります。

また、第三者機関の発明（特許、実用新案、意匠特許を含む）、ID（名前、商標またはロゴ等）、あるいは成果物（写真、印刷物、また

はソフトウェア等) をライセンスの取得なしに使用することは避けなくてはなりません。所有者である第三者機関から事前に許可を得ないでそのような知財を意図的に使用することは固く禁じられています。質問がある場合は法務部門へお問い合わせください。

Q: ラモンは別々の Xylem プロジェクトに関して、重要な電子メールの草稿を書いています。一つは当社のプロセスに関する Xylem の技術情報が含まれ、Xylem との機密保持契約に署名した顧客に向けてのものでした。終業近くになって、ラモンは誤ってそのメールを間違えた宛先に送ってしまい、機密である Xylem の技術情報を不用意に開示してしまったことに気づきました。彼はどうすべきでしょうか？

A: ラモンは直ちに上司または管理者へ報告し、状況を話し合うべきです。企業の機密情報を公の場で話し合う時と同様、文書を電子的に作成し送付する場合、機密情報を不用意に開示しないよう特別の注意が必要です。

Q: トーリは、仕事で使用しているコンピュータプログラムを自宅のコンピュータにインストールしたいと思っています。これは許可されるのでしょうか？

A: 通常、コンピュータプログラムのライセンス条項は、二重使用を許可していないので、トーリはこのプログラムを自宅で使用することはできません。トーリは Xylem が提供したソフトウェアプログラムを自宅のコンピュータに入れる前に、IT マネージャーに確認するべきです。

IT

当社の最も価値ある資産はその情報技術です。私たちは常に、承認済みで責任ある業務目的にこの技術を使用するべきです。つまり Xylem のネットワークシステムにアクセスして不適切、専門外、刺激的、または違法なコンテンツをダウンロードしたり通信することは禁じられています。これには卑猥、下品、セクシャル・ハラスメント的、社会的または倫理的に攻撃的、あるいは中傷的な文章、画像、映像が含まれます。さらに、Xylem が承認したソフトウェアのみ当社のコンピュータにダウンロードすることが許されることを忘れないでください。

Xylem の業務に使用する情報技術は当社に属しているので、Xylem のネットワークシステムで送受信した電子メール、インターネットの操作、ボイスメールは私的なものと期待するべきではありません。Xylem は電子メールおよびインターネットの操作を監視する権利を持ち、それは現地の法律に従って実行されます。いかなる従業員の電子メールアカウントへのアクセスも、Xylem の相談役および人事最高責任者の承認が必要となります。Xylem のネットワークシステムの乱用の証拠が見つかった場合、アクセス禁止および懲戒処分の対象となります。

Q: 別の会社に勤めている友人が、インターネットに載っているあるソフトウェアへのリンクを送り、自分のコンピュータにダウンロードするよう勧めました。このソフトをインストールしても構いませんか？

A: いいえ。Xylem 認定外のソフトウェアをコンピュータに入れることはできません。信用できるサイト以外、インターネットからソフトウェアをダウンロードすべきではありません。新しいソフトウェアをインストールする際はITマネージャーと調整する必要があります。

13. 企業の評判

政治活動

良い企業市民として、私たちは政治活動へ関与し地域に貢献することが可能です。ただし、それは当社が承認した草の根レベルの活動に参加する以外は、自分自身の名で勤務時間外にのみ行うことができます。法により特に許可され、かつ法務部門より事前に書面による承認を得ない限り、いかなる形でも政治活動に関連して当社のリソースや名前を使用してはいけません。

さらに、ロビー活動に携わる場合やロビー活動に類似した業務を行う場合は慎重になるべきです。ロビイストを雇う場合やXylemを代表してロビー活動に従事する場合は必ず事前に企業の法務部門に相談してください。

メディアおよび証券アナリストへの説明

事業活動に関して人々に正確で一貫した情報を提供することはXylemにとって重要です。私たちは、広報担当に承認された場合のみ、問題や事柄に関して公式見解を発表することができます。メディアがXylemの問題について接触してきた場合、Xylemの渉外担当副社長、または現地の広報担当を紹介してください。アナリストが接触してきた場合、投資家関係担当の責任者を紹介するべきです。

14. 権利放棄および改訂

一定の条件下で Xylem の倫理法令遵守最高責任者から書面による要求を受けた場合、Xylemは当規範の条項に対して適用性を放棄するのが妥当であると判断する場合があります。最高責任者およびディレクターに対する当規範の権利放棄は、取締役会によってのみ決定され、法律や規則が求める場合に一般に開示されます。

Xylem はいかなる場合においても当規範、企業ポリシーまたは手続きに対して一方的な変更を加える権利を有します。しかしながら当規範、参照される企業ポリシーまたは手続きの変更は自由意志による雇用関係に影響を与えることはありません。

15. 行動規範に関する 連絡先

直属の上司:

氏名: _____ 電話番号: _____

所属の法務部門:

氏名: _____ 電話番号: _____

所属の人事部門:

氏名: _____ 電話番号: _____

直属のコントローラーまたは最高財務責任者:

氏名: _____ 電話番号: _____

Value Centerまたは現地のオンブズマン:

氏名: _____ 電話番号: _____

Xylem 倫理法令遵守最高責任者

電話番号: (1) 914.323.5991

Eメール: Chief.EthicsOfficer@Xyleminc.com

Xylem 社内監査部長

電話番号: (1) 914.323.5705

Eメール: internal.audit@Xyleminc.com

Xylem 本社オンブズマン

電話番号: (1) 914.323.5702 または (1) 800.727.6030

Eメール: headquarters.ombudsperson@Xyleminc.com

Xylem EthicsPoint ヘルプライン

電話番号: (1) 503.619.1880 または (1) 866.886.8605

ウェブサイト: www.Xyleminc.ethicspoint.com



本文書を印刷したものは管理対象外とする。•最新版については www.Xyleminc.com を参照。

Xylem Inc.
1 International Drive
Rye Brook, NY 10573
www.Xyleminc.com

© 2011 Xylem
2014 年改訂